

2017年
232号
9月20日(水)

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部
〒343-0845
埼玉県越谷市南越谷2-13-49
(越労連内)
TEL・FAX 048-989-2472
E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp

高齢者の要望、受け止めて！ 年金者組合、市長予定候補に 「質問書」提出

越谷市では、10月29日投票で市長選挙が実施されます。年金者組合越谷支部は市長選挙を迎えるにあたって、立候補を表明されている高橋努現市長と畔上順平市議に「質問書」を提出しました。

「質問書」では9月末日までに文書で回答すること、また回答された内容については、組合員に周知することを記載しています。

市長予定候補者に提出した 4項目の要望

- 1、独居高齢者が増え、高齢者の収入減による生活水準の低下、生活環境の悪化がすすむもとで、どの高齢者も安心して暮らし続けることができるまちづくりのために、さらにご努力ください。高齢者の見守り活動の充実、77歳敬老祝い金の復活など高齢者のための施策をお示しくください。
 - 2、国民健康保険と後期高齢者医療保険に越谷市独自の財政支援を講じ、加入者の負担を軽減して下さい。また国保制度の県単位化にもなう国保税の引き上げをさけるため、市としての努力を行って下さい。
 - 3、越谷市が管理・運営する市民会館、交流館などでは利用者の飲食ができないようになっていきます。市が管理する施設で、飲食ができるようにして下さい。
 - 4、今年7月7日、国連会議で核兵器禁止条約が採択されました。この条約を日本政府も批准するように政府にはたらかせてください。
- また核兵器禁止条約の精神をふまえ、平和都市宣言をした自治体として、今後とも核兵器のない平和な日本、世界をつくるための活動を続けてください。

国保税が来年4月から 大幅増税か？

財政運営主体が
越谷市から埼玉県に移行

(3回連載第1回)

〈越谷社保協会長〉 斉藤 裕

国民健康保険制度の改正に伴う「県単位化」が来年4月から実施されます。

これまで越谷市が国保財政運営を担ってきました。それを埼玉県が主体となって財政運営を行うことです。実務はこれまでと同じように越谷市が行います。

なぜ県単位化をおこなうのでしょうか。

狙いは、国庫負担の削減による社会保障費(医療費)の削減です。さらに国の責任を放棄し、被保険者、市、県に責任、負担を押し付けることにあります。国保の現状は、国庫支出金の削減(50%から25%に減少)の中で被保険者の国保税の負担増と市町村の一般会計からの繰入金(越谷市は15億円)によって国保財政を維持しています。

しかし、高い保険税により滞納世帯が22%にもなっています。短期保険証の発行や差押えまで行われています。夫婦と子供二人(高校生・中学生)の世帯では、総所得300万円、46万2千500円、夫婦二人(63歳)で総所得200万円の世帯では27万8千500円となっており、生活を圧迫しています。国保加入者からは「高い保険税負担を軽減してほしい」と切実な声が出ています。

国保は社会保障です。国民の生存権を定めた憲法25条にもとづきつくられ、誰もが必要な医療が受けられる社会保障制度です。

来年4月からの「県単位化」によって国保税が増税されたり、被保険者の権利が侵害されることがあつてはなりません

(次号に続く)

点 睛

高齢者が 住みよい市政を願って

今年も敬老会がサンシティ大ホールで開催されました(9月17日、18日)。この案内状が9月1日に届いた。

案内状には式次第・原田悠理さんの歌謡ショーの日程の最後に小さな字で「アンケートにご協力ください」。越谷市では77歳の方に敬老のお祝いの品を贈呈していますが、内容はどのようなものがふさわしいと思いますか？記入してください(金銭、金券、食品を除く)』と記述してあった。

多くの知人・友人から案内が届いた喜びを表現しながら「吉田さん、77歳のお祝いが敬老会でもらえるらしい、再現を目指し運動してくれてありがとう」と。私は目を通していなかったので生返事でした。あらためて案内状を読み返しました。お祝い金の「復活」は記入しておらず友人達が誤解したのです。

9月1日付の越谷市広報紙には「今年の敬老会の当日は贈答品は一切ありません」と書いてあった。町内の自治会や老人会でも記念品が頂けるのに、越谷市はなんとここまですべて高齢者をないがしろにするのでしょうか？

9月6日、年金者組合を含む市内民主体の代表が高橋市長に面談し8項目の要望書を提出し意見交換をした。私は年金者組合員と高齢者を代表して発言した。「4年前の市長選の時でも推薦の言葉述べた通り、高齢者の立場にたつて市政を行う、年金の切り下げはゆるさない、社会保障の充実を、健保



の増額許さないで、高齢者のお祝い金、老人センターバス等の無料化をお願いしたい。今回の立候補の立場にたつては、高齢者の立場にたつて市政を運営してほしい」と強く要望した。

(吉田健治)

